

2018年 2月13日

株式会社丸井グループが RobecoSAM 社の「The Sustainability Yearbook 2018」 “Yearbook Member” に初選定

株式会社丸井グループ（本社：東京都中野区、代表取締役社長：青井 浩）は、この度、社会的責任投資における代表的な調査会社である **RobecoSAM 社が選定する「The Sustainability Yearbook 2018」**において、“Yearbook Member”に初選定・掲載されましたので、お知らせします。



RobecoSAM 社は、経済・環境・社会の側面における取組みや情報開示に優れた企業を「The Sustainability Yearbook 2018」に選定・掲載しています。今回は全世界で60業種、2479社の企業を対象に、各業種の上位15%の企業を選定、478社（うち日本企業51社）が掲載されました。小売セクター（Retailing）では、候補群113社より“Sustainability leaders 2018”として13社が選定されました。丸井グループは、この13社の中で唯一の日本企業として“Yearbook Member”に選ばれました。

◆《The Sustainability Yearbook》とは

サステナビリティ投資に特化した投資専門会社であるスイスのRobecoSAM社が独自に開発したコーポレートサステナビリティ評価（CSA）により、世界の主要企業の財務上重要なサステナビリティ／ESGの取組みを毎年評価し、優れた企業を選定・掲載しています。

• 『The Sustainability Yearbook 2018』 → <https://yearbook.robecosam.com/>

なお、当社は、アメリカのダウジョーンズ社とスイスのRobecoSAM社が共同で開発した世界的な株式指数「Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index (DJSI Asia Pacific)」の構成銘柄にも選定されています。

MEMBER OF
**Dow Jones
Sustainability Indices**
In Collaboration with RobecoSAM

→ http://www.0101maruigroup.co.jp/pdf/settlement/17_0915/17_0915_1.pdf

丸井グループは、2016年から、環境への配慮や社会的課題の解決、ガバナンスへの取組みとビジネスが一体となり統合される未来志向のサステナビリティ経営への第一歩を踏み出し、すべてのステークホルダーと共に価値を創る「共創サステナビリティ経営」をすすめています。時代と共に変化するお客さまニーズや社会の課題に対して、どう未来を切り開いていくのか。その鍵として私たちが注目したのが、「インクルージョン(包摂)」という考え方です。すべてのステークホルダーとの共創を通じて、すべての人が「しあわせ」を感じられるインクルーシブで豊かな社会の実現をめざしていきます。

※当社のめざす「共創経営」「サステナビリティ経営」についてはこちら

「共創経営レポート2017(日本語版)」

→<http://www.0101maruigroup.co.jp/ir/lib/i-report.html>

「共創サステナビリティレポート2017(日本語版)」

→<http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/lib/s-report.html>



■ 丸井グループの概要

商 号 : 株式会社 丸井グループ
 本 社 所 在 地 : 〒164-8701 東京都中野区中野4-3-2
 代 表 電 話 : 03(3384)0101 FAX 03(5343)6615
 U R L : <http://www.0101maruigroup.co.jp>
 社 長 : 青井 浩
 主 な 関 連 会 社 : (株)丸井、(株)エポスカード、(株)エイムクリエイツ ほか